

<カラーモニター(GP-PCM4A-M)、送信ユニット(GP-PCM4A-TX)、及び のアップデート方法>

1. はじめに

- ・本資料は、カラーモニター(GP-PCM4A-M)、送信ユニット(GP-PCM4A-TX)のファームウェア(ソフトウェア)を、「九州/四国/沖縄/中国/東北/東京/北海道/北陸電力株式会社向け遠隔出力制御機能」の追加バージョンへアップデートするための手順書です。
 - ・アップデートにはSDカード(1枚)が必要です。
 - ・送信ユニットのアップデートは、カラーモニターから通信で指示を出して行います。
- ※アップデート中は、絶対に電源を切らないでください。また、SDカードを抜かないでください。**
アップデート中に送信ユニットの電源断が起こると、送信ユニットが起動不可となり、
機器交換が必要となります。発電量等のデータの取り出しも不可となります。
- ※以降の手順で、モニターの画面は余剰用の画面を記載していますが、全量用も手順は同様です。

2. 事前準備とご注意

(1) 事前準備

- ・空のSDカードを1枚使用します。(SD-XCはNG)
- ・パソコンを使用して、SDカードの中に、以下のファイルを格納して下さい。
 SD: 更新対象のtcBoot.romとMonitorUpdateで始まるファイル、
 Tx_UnitUpdateで始まるファイル、z_Tx_UnitUpdateで始まるファイルを格納して下さい。
 ※パソコンを使用してアップデートを行う場合はパソコンに上記ファイルを保存して下さい。
- ・送信ユニットの取扱説明書

(2) ご注意

- ・アップデート中は機器の電源を切らないでください。
- ・アップデートによる機器のデータや設定に対する影響はありません。
- ・アップデートに失敗する場合、別のSDカードを準備して試してください。
- ・モニターのアップデート完了後に、送信ユニットのアップデートを実施してください。

モニターが無い環境など、パソコンを使用して送信ユニットのアップデートを行うことも可能です。
 その場合の手順は、「6. 送信ユニットのアップデート(パソコンを使用)」を参照ください。

3. 現場での準備<通信確認と時計設定>

(1) モニターと送信ユニットの電源が入っていることを確認してください。

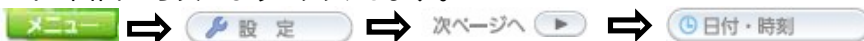
(2) モニターと送信ユニットが通信接続していることを確認してください。

メイン画面から、「メニュー」⇒「設定」⇒「ネットワーク」とタッチし、
 【現在の接続状態／設定 状態: 接続中】となっていれば通信接続しています。

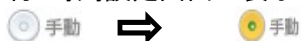
⇒詳細は
補足資料1

(3) 通信接続していることを確認した後、時計設定を手動で更新してください。

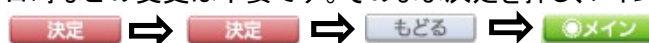
・メイン画面から次のようにタッチします。



・日付・時刻設定画面が表示されたら、「手動」を選びます。



・日時などの変更は不要です。そのまま決定を押し、メイン画面に戻ります。



⇒詳細は
補足資料2

4. モニターのアップデート

- ①ACアダプタを抜く
- ②SDカードを挿入した状態で起動する(ACアダプタを挿す)
電源およびSDカードを抜かないでください。

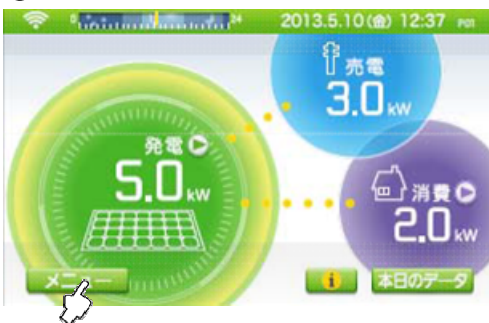
・自動的に「処理中…」の画面に遷移し、モニターのアップデートがはじまります。



電源およびSDカードを抜かないでください。
アップデートが完了すると、自動で再起動します。

・完了後は、再起動してメイン画面になるまでお待ち下さい。
以降の手順でファームウェアのバージョン確認と再度アップデートを行います。

- ③「メニュー」をタッチします。



- ④「設定」をタッチします。



- ⑤「次ページへ」をタッチします。



- ⑥「施工設定」をタッチします。



- ⑦「ファームウェア」をタッチします。



- ⑧モニターのパージョンを確認します。



手順⑨へ

現在のバージョンが、Ver.10.40Cと表示されていることを確認してください。

- ⑨モニターの右側にある「アップデート」をタッチします。
現在のバージョンとSDのバージョンが同じでも必ずアップデートしてください。

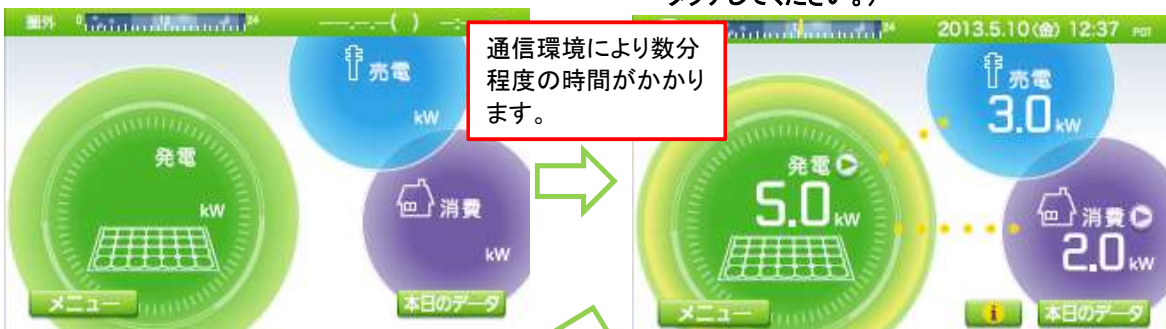


- ⑩モニターのアップデートが始まります。
電源およびSDカードを抜かないでください。



- ⑪アップデートが完了すると再起動してメイン画面にもどります。

- ⑫通信接続するまで待ちます。下記のように右上の時計が表示されるまでタッチせずにお待ち下さい。(消灯した場合は、画面のどこでもよいので一度タッチしてください。)



- ⑬モニターのバージョンを確認します。
手順③～⑦を行い、下記画面を表示させてください。



現在のバージョンが「Ver.10.40C」と表示されていれば、モニターのアップデートは終了です。
※末尾のアルファベットは機種により異なります。

以上で、モニターのアップデートは完了です。
引き続き、送信ユニットのファームウェア更新を行ってください。

- ①送信ユニットのバージョンを確認します。
モニターのアップデート手順③～⑦を行い、下記画面を表示させてください。



送信ユニットの現在のバージョンとSDカード内のバージョンが以下の組み合わせであることを確認してください。
以下の組み合わせでない場合は、SDカード内のソフトウェアが間違っていますので、アップデートを行わないでください。

現在: Ver.10.10C or 10.20C or 10.30C
SD : Ver.10.40C
(出力制御:05.00)

- ②送信ユニットの右側にある「アップデート」をタッチします。

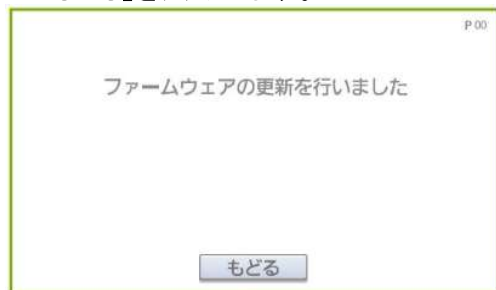


- ③送信ユニットのアップデートが始まります。
電源およびSDカードを抜かないでください。



通信環境により数分程度の時間がかかります。

- ④完了すると「更新しました」と表示されます。「もどる」をタッチします。



- ⑤送信ユニットのバージョンを確認します。



現在のバージョンが「現在:Ver.10.40C」(出力制御:05.00)となっていれば、送信ユニットのアップデートは終了です。

※「現在:(空白)」となる場合、「もどる」⇒「ファームウェア」とタッチしてください。

- ⑥「もどる」、「メイン」とタッチして、メイン画面にもどってください。

- ⑦SDカードを抜き、SDスロットのカバーを閉じてください。

以上で、モニターおよび送信ユニットのアップデートが完了です。

※モニタはパソコンからのアップデートには対応していません。

①パソコンと送信ユニットを接続し、パソコンのブラウザで画面を表示させます。

1. ルーターを経由して接続する方法

(1)送信ユニット、ルーターを接続する。

※接続方法については送信ユニットの取扱説明書 “ルーターを使用する接続”の項目を確認ください。

(2)ルーターにパソコンを接続し、パソコンのブラウザを開いて以下のアドレスを入力する。

送信ユニットのユニット番号が1の場合 : <http://solar-monitor/>

送信ユニットのユニット番号が2の場合 : <http://solar-monitor2/>

接続出来ない場合は、<http://solar-monitor.local/> 又は、<http://solar-monitor2.local/> をお試しください。

※それでも接続できない場合、ルーター、パソコン、送信ユニットを再起動して確認してください。

2. ルーターを経由せずに接続する方法

(1)送信ユニット、パソコンを接続する。

※接続方法については送信ユニットの取扱説明書 “ルーターを使用しない接続”の項目を確認ください

(2)パソコンのブラウザを開いて以下のアドレスを入力する。

<http://192.168.1.1/>

上記アドレスを入力すると、メイン画面が表示されます。

メイン画面を表示すれば、パソコンと送信ユニットの接続は完了です。

接続出来ない場合は、<http://192.168.1.1.local/> をお試しください。

※それでも接続できない場合、ルーター、パソコン、送信ユニットを再起動して確認してください。

2020年12月31日のFlashPlayerのサポート終了に伴い、Flash版でのブラウザ表示が難しい状態の為、以下の説明はHTML版でのバージョンアップ方法になります。

Flash版でのバージョンアップ方法については補足資料3を参照ください。

HTML版、Flash版の見分け方は、下記の様にメイン画面の差異により判断してください。

HTML版



”メニュー”ボタンが無く、グラフ、カレンダー、設定等のボタンが、下一列に並んでいる。

Flash版



カラーモニターと同じ表示内容で、”メニュー”ボタンが有る。

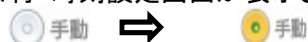
② 通信接続していることを確認した後、時計設定を手動で更新してください。

この作業で、送信ユニットが測定した電力データをメモリに保存します。

・メイン画面から次のようにクリックします。



・日付・時刻設定画面が表示されたら、「手動」を選びます。

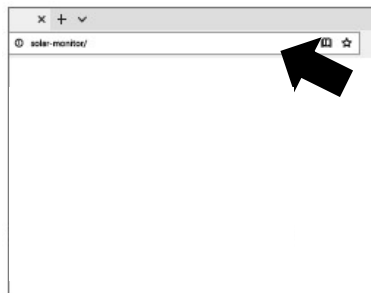


・日時などの変更は不要です。そのまま決定を押し、メイン画面に戻ります。

「2. 送信ユニットのアップデート」に進みます。

① ファームウェア更新専用画面を表示します。

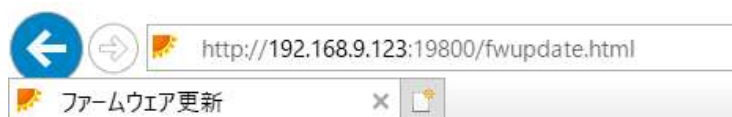
(1) ブラウザのアドレス欄に手入力します。



以下をブラウザのアドレス欄に入力して遷移してください。

- ・ルーターを経由して、送信ユニットがDHCPで接続している場合
 http://solar-monitor:19800/fwupdate.html (ユニット番号1の場合)
 http://solar-monitor2:19800/fwupdate.html (ユニット番号2の場合)
 - ・送信ユニットに直接接続をしている場合
 http://192.168.1.1:19800/fwupdate.html
 - ・ルーターを経由して、送信ユニットが固定IPで接続している場合
 http://送信ユニットのIPアドレス:19800/fwupdate.html
- ※http://も省略せずに入力してください。

(2) 以下の画面が表示されます。



ファームウェア更新

ファームウェアを指定した後、[開始]ボタンを押下して下さい。

製造番号

※画面例はIEですが、Edgeでも同じ表示です。

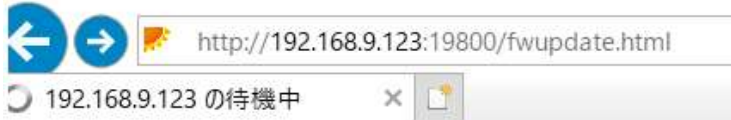
② 更新の設定を行います。

(1) [参照]ボタンを押して、更新に使用するファイルを選択します。

「Tx_UnitUpdateで始まるファイル(余剰の場合)」
 または、「z_Tx_UnitUpdateで始まるファイル(全量の場合)」を選択して「開く」を押します。

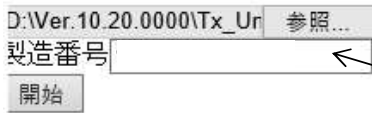
名前	更新日時
Tx_UnitUpdate_cd	2019/07/
z_Tx_UnitUpdate_cd	2019/07/

(2) 製造番号の欄に送信ユニットの製造番号(定格ラベルに記載)を入力します。



ファームウェア更新

ファームウェアを指定した後、[開始]ボタンを押下して下さい。

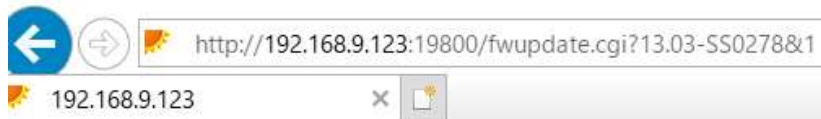


テキスト入力エリアをタッチして、製造番号を半角で入力してください。

③ 更新を開始します。

(1) [開始]ボタンを押してしばらくすると以下の画面になります。

※以下の画面にならず「ページが見つかりません」になる場合、通信接続状態および入力した製造番号を確認してください。



バージョンアップを開始しました。
バージョンアップ中は絶対に電源を切らないで下さい。

※60秒後にトップページに戻ります。

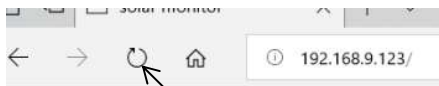
※ソフトバージョンアップを開始すると送信ユニットの状態ランプが赤点滅になります。

完了すると、一旦消灯し、再起動しますので、起動完了し、緑の点灯になるまでお待ちください。

(2) 60秒後に自動的にトップページのURLに戻ります。

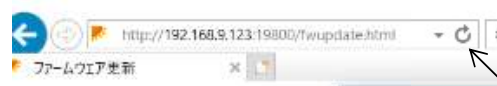
その時点では送信ユニットは再起動中ですので、ブラウザの表示は「見つかりません」になります。そのまましばらく待ち、送信ユニット起動完了後に画面を更新してください。

a) Edge



更新ボタン

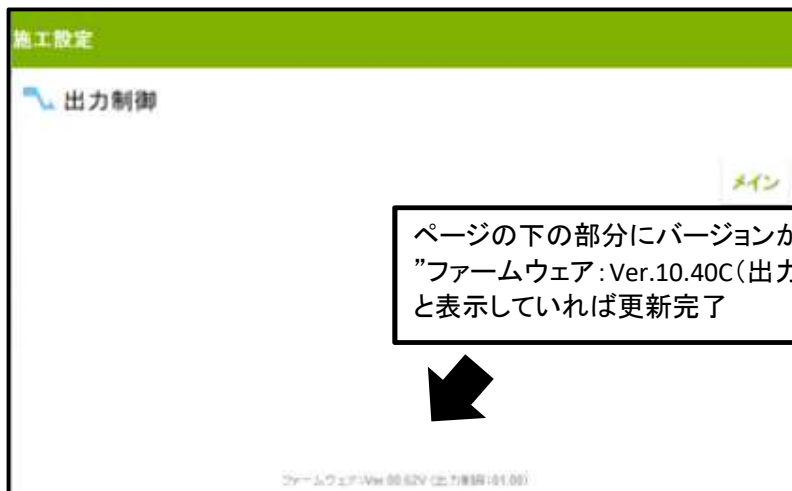
b) Internet Explorer



更新ボタン

④ バージョンを確認します。

・メイン画面から次のようクリックします。



ページの下の部分にバージョンが表示されます。
"ファームウェア: Ver.10.40C(出力制御: 05.00)"
と表示していれば更新完了

3. 送信ユニットの通信設定をもとに戻す

ファームウェア更新前に通信設定等を変更していた場合は、もとに戻してください。

以上で、送信ユニットのアップデートが完了です。

補足資料1：送信ユニットとモニターが通信接続していることを確認する

①「メニュー」をタッチします



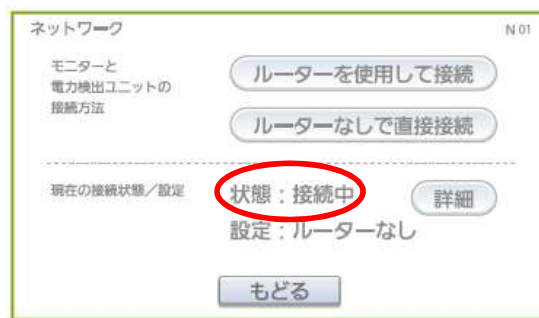
②「設定」をタッチします



③「ネットワーク」をタッチします



④「ネットワーク」画面が表示されます



⑤ ネットワーク画面の中央の「状態： 」を確認してください(④の画面で○で囲った部分)

<p>「状態：接続中」と表示される場合</p>	<ul style="list-style-type: none"> 通信接続していることが確認できました。 「もどる」、「メイン」とタッチし、メイン画面に戻ります。これで完了です。
<p>「状態：未接続」と表示される場合</p>	<ul style="list-style-type: none"> モニターと送信ユニットが通信していません。 モニターのACアダプタを抜き差しして再起動させ、何も操作せずに画面右上に時計が表示されるまでお待ちください。(消灯した場合は、画面のどこでもよいので一度タッチしてください) 時計が表示されたら、通信接続完了です。

<通信接続前>



<通信接続後>



通信環境により数分程度の時間がかかります。

補足資料2：時計設定を更新する

送信ユニットとモニターが通信接続している状態で行ってください。(確認方法は補足資料1を参照)

①「メニュー」をタッチします



②「設定」をタッチします



③「次ページへ」をタッチします



④「日付・時刻」をタッチします



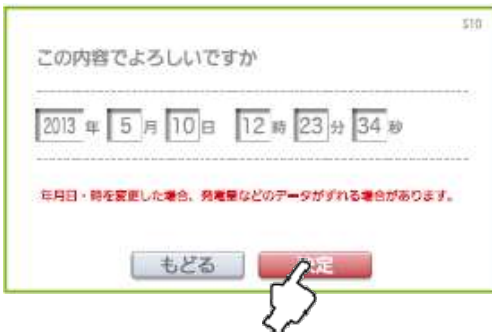
⑤「手動」をタッチします



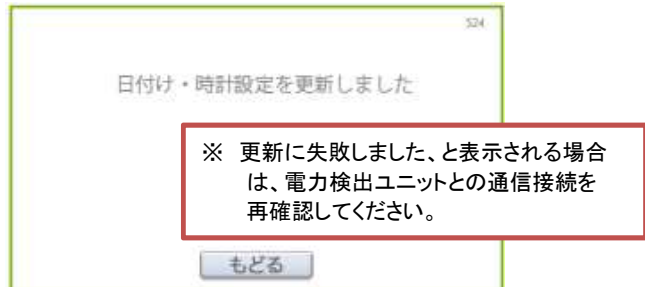
⑥ そのまま「決定」をタッチします



⑦「決定」をタッチします



⑧ 更新しましたと表示されます



⑨「もどる」、「メイン」とタッチして、メイン画面に戻ります。以上で時計設定の更新は完了です。

②時計設定を手動で更新してください。

・メイン画面から次のようにタッチします。



・日付・時刻設定画面が表示されたら、「手動」を選びます。



・日時などの変更は不要です。そのまま決定を押し、メイン画面に戻ります。



⇒詳細は
補足資料2

③送信ユニットのバージョンを確認します。

モニターのアップデート手順③～⑦と同様の操作を行い、下記画面を表示させてください。



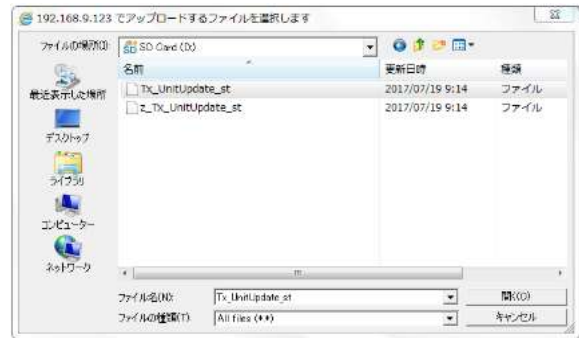
現在のバージョンがVer.10.10C or 10.20C or 10.30Cであることを確認してください。
※末尾のアルファベットは機種により異なります。

必ずVer.10.40のファームウェアを格納してください。
異なるバージョンのファイルで更新しないでください。

④送信ユニットの右側にある「アップデート」を押します。



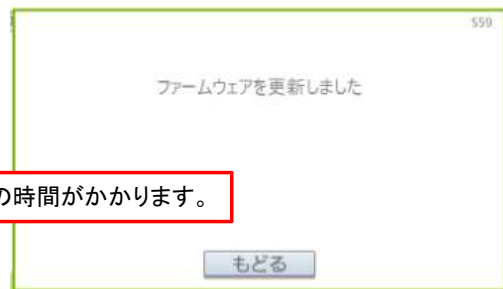
⑤パソコンにSDカードを挿入し、SDカード内の「Tx_UnitUpdateで始まるファイル(余剰の場合)」または、「z_Tx_UnitUpdateで始まるファイル(全量の場合)」を選択して「開く」を押します。



⑥送信ユニットのアップデートがはじまります。
電源をOFFにしたりSDカードを抜かないでください。



⑦完了すると「更新しました」と表示されます。



通信環境により数分程度の時間がかかります。

⑧ブラウザを閉じます。

2/2ページ

⑨ブラウザを再度起動し、アドレスを入力してメイン画面を表示させます。

⑩送信ユニットのバージョンを確認します。

モニターのアップデート手順③～⑦と同様の操作を行い、下記画面を表示させてください。



現在のバージョンが「現在: Ver.10.40C」(出力制御: 05.00)となっていれば、送信ユニットのアップデートは終了です。

⑪「もどる」、「メイン」とタッチして、メイン画面にもどってください。

⑫パソコンからSDカードを取り出してください。

もしお客様のパソコンを使用した場合は、パソコンのIPアドレス設定を元に戻して下さい。

以上で、送信ユニットのアップデートが完了です。

2021/11/16作成